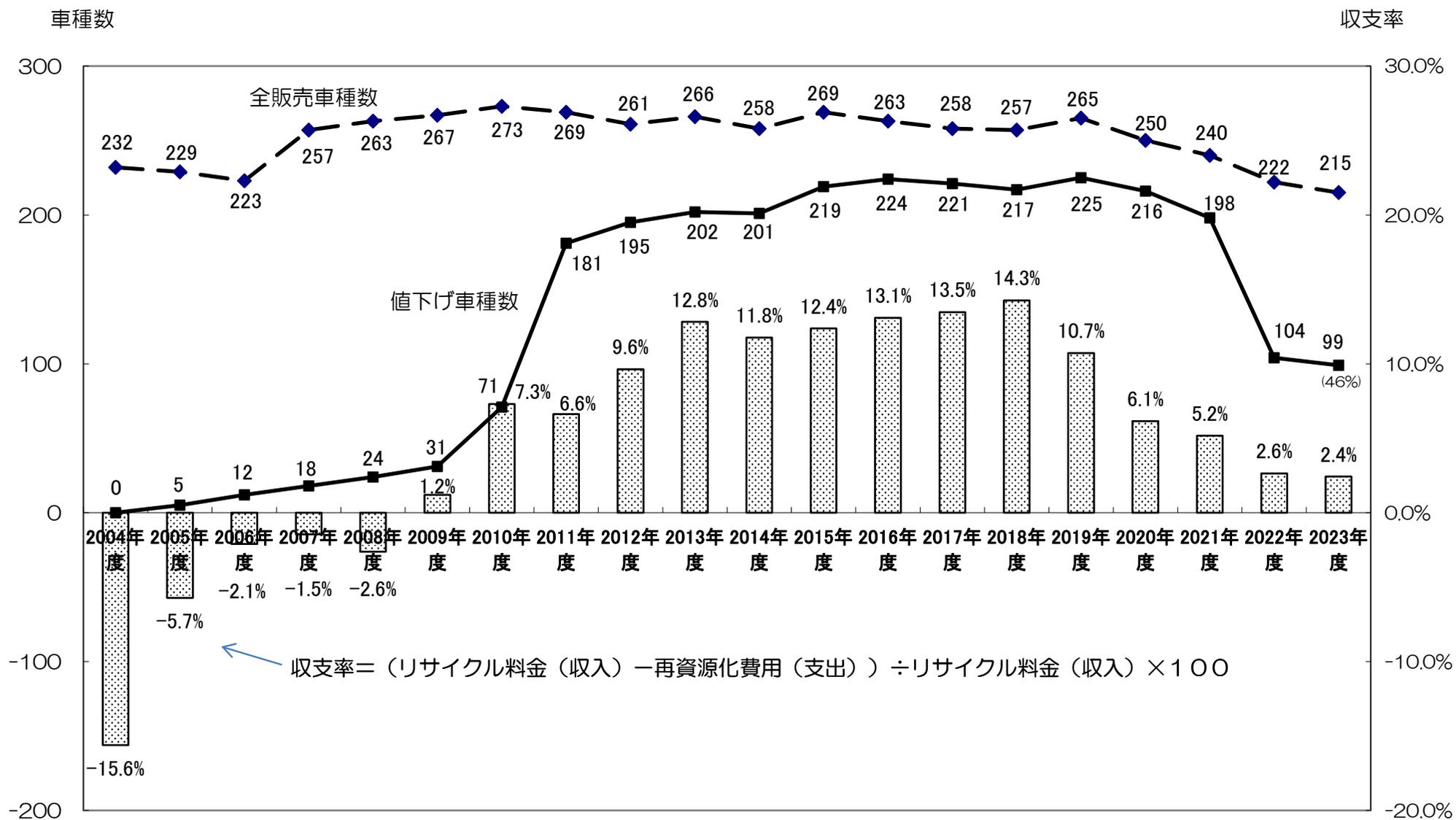


【令和5年度 各自動車メーカー等のリサイクル率及び収支の状況】

自動車メーカー等公表資料に基づき作成

	リサイクル率								令和5年度収支状況(百万円)			(参考)
	自動車破碎残さ			エアバッグ類			フロン類		払渡しを受けた預託金	再資源化等に要した費用	収支(税引前)	これまでの収支合計(税引前)
	R4	R5		R4	R5		R4	R5				
	(%)	(%)	(千台)	(%)	(%)	(千台)	(千台)	(千台)				
いすゞ自動車(株)	97.0	96.9	11.4	95.0	96.7	12.6	15.6	16.5	164.3	201.6	▲ 37.3	▲ 548.1
スズキ(株)	96.7	96.5	383.5	95.4	97.3	365.5	358.7	372.8	3,869.6	3,680.4	189.2	4,509.7
(株)SUBARU	96.9	96.6	124.9	95.4	96.6	112.3	107.8	107.0	1,386.3	1,290.1	96.2	94.7
ダイハツ工業(株)	96.4	96.6	408.3	95.8	97.2	381.2	356.6	371.1	3,897.4	3,769.5	127.9	3,724.3
トヨタ自動車(株)	96.7	96.5	476.3	95.4	97.1	470.9	479.2	463.3	6,377.2	6,479.2	▲ 102.0	5,916.0
日産自動車(株)	97.1	96.8	384.3	95.1	96.8	374.7	365.3	365.0	4,681.1	4,608.0	73.1	8,304.3
日野自動車(株)	97.0	96.0	8.3	95.0	97.0	10.1	9.6	10.2	162.9	170.1	▲ 7.2	▲ 694.9
本田技研工業(株)	96.7	96.5	382.7	95.4	96.8	355.0	358.8	343.9	4,576.3	4,324.8	251.4	8,729.9
マツダ(株)	96.8	96.7	114.1	95.3	97.1	110.4	107.6	108.1	1,399.4	1,363.3	36.1	1,931.8
三菱自動車工業(株)	96.8	96.5	139.6	95.3	97.0	108.3	127.8	119.8	1,365.7	1,323.2	42.5	3,053.1
三菱ふそうトラック・バス(株)	96.9	97.0	10.8	95.2	96.8	8.8	10.7	10.9	181.0	184.3	▲ 3.2	▲ 185.0
UDトラック(株)	97.4	97.2	4.0	94.8	96.6	5.2	6.1	6.1	91.2	76.7	14.5	▲ 114.7
ビー・エム・ダブリュ(株)	96.9	96.6	26.2	95.2	96.7	24.7	20.9	23.9	530.6	487.6	43.0	684.2
Stellantisジャパン(株)	96.7	96.6	13.1	95.3	96.9	12.7	10.1	12.3	257.1	207.0	50.1	574.7
ジャガー・ランドローバー・ジャパン(株)	97.1	96.8	1.6	95.3	97	1.4	1.5	1.4	32.8	44.1	▲ 11.3	▲ 115.3
メルセデス・ベンツ日本(同)	97.4	97.3	17.8	94.9	96.2	17.8	17.0	16.7	394.2	381.1	13.1	612.4
フォルクスワーゲングループジャパン(株)	96.8	96.4	28.0	95.4	96.8	26.9	25.8	26.5	543.1	463.4	79.7	1,132.4
ボルボ・カー・ジャパン(株)	97.4	97.1	8.6	95.3	97	8.2	7.1	8.0	188.0	187.8	0.2	199.3

メーカー収支と値下げ車種数の推移（国内全メーカー）



令和5(2023)年版 リサイクル料金値下げ例

※リサイクル料金はフロン、エアバッグ、ASRの合計金額

会社名	モデル名	新		旧		差額 ① - ②
		リサイクル料金 (単位:円) ①	販売開始年	リサイクル料金 (単位:円) ②	販売開始年	
いすゞ自動車(株)	ERGA-HYBRID	47,620	2017年	47,720	2013年	▲ 100
	ERGA	44,280	2015年	48,230	2000年	▲ 3,950
	ERGA mio	39,350	2016年	41,100	1999年	▲ 1,750
スズキ(株)	アルト	5,560	2021年	7,370	2014年	▲ 1,810
	スペーシア	6,910	2021年	9,180	2017年	▲ 2,270
	ジムニー	6,050	2022年	8,230	2018年	▲ 2,180
(株)SUBARU	レヴォーグ	10,650	2021年モデル	13,900	2014年モデル	▲ 3,250
	インプレッサ・XV	9,780	2019年モデル	12,160	2016年モデル	▲ 2,380
	フォレスター	10,490	2018年モデル	12,880	2013年モデル	▲ 2,390
ダイハツ工業(株)	ムーヴキャンパス	8,000	2022年	8,660	2016年	▲ 660
	ミライース	6,420	2022年	7,010	2017年	▲ 590
	タフト	8,070	2022年10月	8,510	2020年	▲ 440
トヨタ自動車(株)	プリウス	9,700	2019年モデル	12,960	2009年モデル	▲ 1,610
	アルファード	14,770	2015年モデル	18,060	2008年モデル	▲ 1,640
	シエンタ	10,230	2015年モデル	11,270	2003年モデル	▲ 990
日産自動車(株)	セレナ	12,850	2022年モデル	14,250	2005年モデル	▲ 1,400
	フェアレディZ	10,700	2022年モデル	13,200	2005年モデル	▲ 2,500
	エクストレイル	12,420	2022年モデル	12,680	2005年モデル	▲ 260
日野自動車(株)	日野プロフィア	12,970	2017年	13,160	2003年	▲ 190
	日野セレガ	60,570	2011年	63,220	2005年	▲ 2,650
	日野ポンチョ	27,740	2011年	29,050	2006年	▲ 1,310
本田技研工業(株)	VEZEL	11,610	2021年モデル	12,720	2013年モデル	▲ 1,110
	N-ONE	7,400	2020年モデル	9,540	2012年モデル	▲ 2,140
	N-WGN	6,460	2019年モデル	8,550	2013年モデル	▲ 2,090
マツダ(株)	Mazda2	8,630	2023年モデル	9,150	2005年	▲ 520
	CX-30	9,870	2023年モデル	11,160	2005年	▲ 1,290
	ロードスター	8,600	2023年モデル	9,730	2005年	▲ 1,130
三菱自動車工業(株)	アウトランダー	10,970	2018年モデル	13,630	2005年モデル	▲ 2,660
	ミニキャブバン	7,900	2014年モデル	8,210	1998年モデル	▲ 310
	タウンボックス	8,550	2014年モデル	9,890	1998年モデル	▲ 1,340
UDトラック(株)	ガゼット	10,180	2014年	10,520	2013年	▲ 340

1. リサイクル料金は、再資源化等に係る直接費用に基づき、各社の判断により設定
- (1)フロン :①解体事業者回収費 ②運搬費 ③指定引き取り場所、破壊施設費 ④自再協委託費(人件費、物件費、システム費等)
- (2)エアバッグ類 :①解体事業者作動費用、取り外し費用 ②運搬費 ③指定引き取り場所、再資源化施設費 ④自再協委託費(人件費、物件費、システム費等)
- (3)ASR :①再資源化施設委託費 ②焼却施設委託費 ③埋め立て施設委託費 ④各チームへの委託費
- (4)全般 :①各社情報システム費 ②専任者の人件費
2. リサイクル料金低減に関連すると考えられる要因
- (1)フロン :②～③運搬、破壊の効率 ④運営経費削減(人件費、システム費)
- (2)エアバッグ類 :②～③運搬、破壊の効率 ④運営経費削減(人件費、システム費)、車上作動比率の向上
- (3)ASR :①再資源化施設の新規開拓等による委託費低減